

# Sumitomo Mitsui Banking Corporation Brazil DAILY MARKET REPORT



Treasury Department

## マーケットサマリー

先週末のドルリアルスポット相場は、午後にトランプ次期大統領の就任式を控えていることもあり、様子見の展開が続いた。注目された同大統領の就任演説では、保護主義的な姿勢が改めて示された他、「米国第一主義（アメリカンファースト）」の政策推進を表明。「権力をワシントンから移し、あなたたち国民に戻す」と強調したものの、マーケットが期待していた財政支出や減税の具体策については触れられなかったため、トランプラリー（ドル高・株高・米長期金利上昇）も調整が進行。リアルは対ドルで引けにかけて買いが優勢となり、目先のレンジ下限として意識されていた3.18を割り込んで3.17台半ばで取引を終えた。ホワイトハウスは大統領就任に合わせて、「雇用と成長を取り戻す」と題してウェブサイトを更新。「経済を再び軌道に乗せるため、トランプ大統領は向こう10年で新たに米国民2500万人分の雇用を創出し、4%の年間成長率に戻す」との見解を示すと共に、「環太平洋連携協定（TPP）から撤退し、いかなる新たな貿易協定も米労働者の利益に確実にかなうようにする」、「北米自由貿易協定（NAFTA）の再交渉にコミットする」としている。

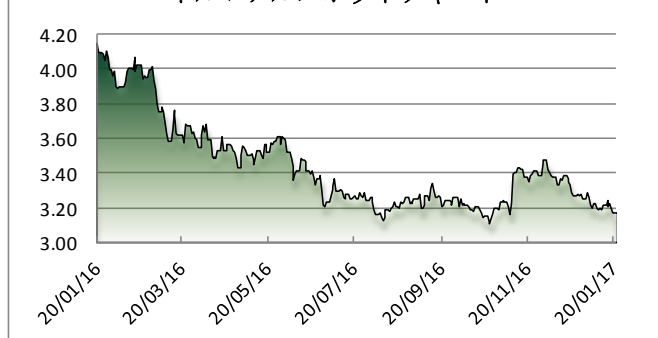
ブラジルで進行中の社会保障改革について、Temer大統領の首席補佐官を務めるEliseu Padilha氏は20日、「現在提出している改革法案についての修正は認めない」とブラジル記者団に語った。また、Temer政権は歳出削減を第一優先に掲げており、「少なくとも短期的に増税を実施することはない」と述べている。

## マーケットデータ

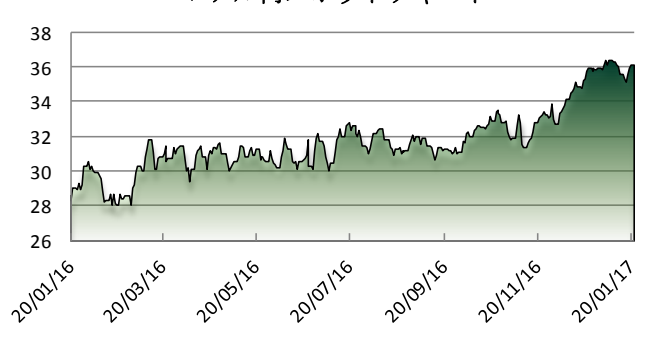
Indicator		Unit	1月19日	1月20日	前日比	12月20日	1ヶ月前比
リアル	対ドル	BRL	3.2018	3.1743	-0.0275	3.3503	-0.1760
	対円	JPY	35.87	36.10	+0.23	35.18	+0.92
	対ユーロ	BRL	3.4124	3.3976	-0.0148	3.4810	-0.0834
円	対ドル	JPY	114.86	114.62	-0.24	117.86	-3.24
	対ユーロ	JPY	122.49	122.69	+0.20	122.43	+0.26
Bovespa（ブラジル株価指数）		Index	63,951	64,521	+570	57,583	+6,938
CDS Brazil 5yrs（クレジットデフォルトスワップ）		bps	256.2	254.6	-1.6	284.2	-29.6
Brazil 10yrs Gov. Bond		%	10.98	10.93	-0.05	11.76	-0.83
DI Future Apr17（金利先物）		%	12.51	12.50	-0.01	13.03	-0.53
3 Months US Dollar Libor		%	1.041	1.043	+0.002	0.996	+0.047
CRB Index（国際商品指数）		Index	193.0	194.0	+1.0	190.6	+3.4

これらのレートは各市場における終了時点の気配値です。実際のレート提示は弊行担当者までお問い合わせ下さい。

ドルリアルスポットチャート



リアル円スポットチャート



<オンブスマン連絡先: 0800 722 2762>

本レポートは情報の提供を目的としており、何らかの行動を喚起するものではありません。ここに示した意見は本レポート作成現在の筆者の意見を示すのみです。データや数値の抽出範囲・基準は任意で設定している場合があります。データ・資料等については、数値等の誤りが含まれている可能性があります。本レポートに基づき、お客様が投資のご判断をされた結果生じた損害・損失については当行は一切責任を負いません。投資や資金運用に関する最終決定は、お客様ご自身で判断されるようお願い申し上げます。本レポートの全部または一部の無断コピー・転載はご遠慮頂きますようお願い申し上げます。